

平成24年度 総合計画進行管理対象主要事業の進捗状況について

I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために

No	項 目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成24年度の主な事業内容 ⇒平成24年度事業内容の達成のための取組 (10月末現在)
1	防災体制の充実・強化 (危機管理課)	●地域防災計画の見直し ⇒東日本大震災の課題を踏まえ、県計画との整合性を保ちつつ、地域防災計画を見直す 4月 県との意見交換(県計画見直し内容等) 5月～計画見直しの内容について検討 (情報伝達体制の強化、避難所施設の安全対策、 備蓄のあり方の整理、個別マニュアルの整備等) (7月 県防災計画案の提示) 9月 市防災計画修正骨子の提示 (10月 県防災計画決定・公表) ●情報伝達・備蓄体制等の強化 ⇒震災の課題を踏まえ、情報伝達、備蓄体制の更なる強化を図る 【情報伝達】 8月 宇都宮市総合防災訓練の実施 9月 Jアラートの全国一斉自動放送試験の実施 【備蓄体制】 4月 自治会連合会理事会での説明 (自主防災会単位での避難所への備蓄、各地域コミュニティセンターへのMCA配備) 7月 避難所となる小中学校長への説明 自主防災会役員研修で説明 8月 自治会連合会理事会での説明 まちづくり協議会全体会での説明 9月 自主防災会による備蓄避難所の選定
2	社会福祉施設の整備促進 (保健福祉総務課) (高齢福祉課) (障がい福祉課)	●高齢者施設の整備促進 ⇒公募による事業者選定、計画的な施設整備を実施 ①広域型特別養護老人ホーム (24年度計画整備予定施設数：増床2施設) 4～7月 施設整備事業者募集要項配布 7月 施設整備事業者公募受付(3法人応募) 8月 事業者選定(2法人)、整備内容の指導・協議 10月～ 建設工事着手(2施設) ②地域密着型特別養護老人ホーム (24年度計画整備予定施設数：3施設(うち1施設は25年度整備予定分を前倒し)) 4～7月 施設整備事業者募集要項配布 7月 施設整備事業者公募受付(1法人応募) 8月 事業者決定(1法人)、整備内容の指導・協議 9～11月 再公募(2施設)募集要項配布 10月～ 建設工事着手(1施設)

		③認知症高齢者グループホーム (24年度計画整備予定施設数：2施設) 4～7月 施設整備事業者募集要項配布 7月 施設整備事業者公募受付(6法人応募) 8月 事業者決定(2法人)、整備内容の指導・協議 10月～ 建設工事着手(2施設) ④小規模多機能型居宅介護 (24年度計画整備予定施設数：4施設) 4～7月 施設整備事業者募集要項配布 7月 施設整備事業者公募受付(1法人応募) 8月 事業者決定(1法人)、整備内容の指導・協議 9～11月 再公募(3施設)募集要項配布 10月～ 建設工事着手(1施設) ⑤認知症対応型通所介護 (24年度計画整備予定施設数：5施設) 4月 施設整備事業者公募開始 7月 応募締切(応募事業者なし) 9～11月 再公募(5施設)募集要項配布 ●障がい福祉施設の整備促進 ⇒計画的な施設整備を実施 ①障がい福祉サービス事業所(生活介護、就労移行支援等) 4月～ 建設工事(2施設)※H23～継続 9月 建設工事完了(1施設) 10月 供用開始(1施設) ②障がい福祉サービス事業所(生活介護、就労継続支援B型)(1施設) 4月～7月 整備内容等について国と調整(1施設) 10月 建設工事着手(1施設)
3	子どもを安心して生み育てられる 環境の整備 (子ども未来課)(保育課)	●待機児童に対応した着実な施設整備 ⇒保育所・認定こども園の整備(H24整備(H25開所)) 定員増予定数 420名〔当初予算編成時〕 【民間保育所建替】 〔当初分3園〕 6月 県補助内示 8月～10月 工事着工 〔当初分2園〕 10月 法人及び県補助について継続協議中 〔追加分2園〕 ※待機児童解消先取りプロジェクトによる追加 10月末 県補助協議中 【認定こども園の整備】 〔3園〕 6月 県補助内示 8月～10月 工事着工 【公立保育園民営化】 〔1園〕 今泉第二保育園 (H24年3月までの公募に応募者なし) ※整備手法の検討中

Ⅱ 市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために

No	項 目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成24年度の主な事業内容 ⇒平成24年度事業内容の達成のための取組 (10月末現在)
4	小中一貫教育と地域学校園の推進 (教育企画課) (学校管理課) (学校教育課) (学校健康課) (生涯学習課) (教育センター)	●25 地域学校園における小中一貫教育の確実な実施 ⇒小中一貫教育の教育活動の実施 4 月～・「会話科」「宮・未来キャリア教育」など小中 一貫教育カリキュラムの実施 5 月～・小中学校教員による相互乗り入れ授業実施 10 月～・私立学校との連携(小6の進学先中学校訪問全市一斉実施のため、行事等調整 会議の設置による連携の推進) ⇒小中教職員の連携(運営会議、部会、一人職種) 4 月～・運営会議や小中学校教職員の部会実施 ・事務職員による共同事務の実施、学校栄養職員による食材の共同購入等、一人 配置職員の連携 等 ⇒フロンティア地域学校園(2ヵ年計画)における研究 5 月 ・6モデル地域学校園における研究テーマの決定 注)平成24,25年度は6モデル地域学校園をフロンティア地域学校園として指定 ●“地域はみんなの学校”を目指す地域学校園の推進 ⇒小中学校魅力ある学校づくり地域協議会が連携するための地域学校園協議会の開催 4 月～・魅力ある学校づくり地域協議会による地域学校園協議会の開催 ⇒関係団体、企業、各種教育機関等との連携による“地域はみんなの学校”の取組への参 画促進 4 月～・あいさつ運動や地域清掃活動等の実施 10 月～・企業(商工会議所総会)、私立学校等への説明 ●「小中一貫教育と地域学校園」の支援と検証 ⇒小中一貫教育実施に係る企画・運営への指導助言 4 月～・小中一貫教育推進主任連絡会の実施 6 月～・小中一貫教育担当者研修の実施 ⇒先行事例の情報発信等による地域学校園間の情報共有と取組の促進 6 月～・小中一貫教育担当者研修の実施 ・各種研修等(会話科研修、学校給食研修会、不登校対策連絡会、養護教諭研修 会、事務職員研修会、養護教諭・学校栄養職員合同研修会、地域学校園司書業 務嘱託員研修 等)による情報共有 ⇒各地域学校園の取組の充実 6 月～・地域学校園単位での授業力向上プロジェクト研究開始 ・各地域学校園における「地域学校園だより」の発行等 ・教育委員会事務局による「地域学校園担当だより」の発行 ⇒「小中一貫教育と地域学校園」推進会議における検証 7 月～・「小中一貫教育と地域学校園」推進会議の開催 ⇒保護者・市民への周知啓発 4 月～・各種団体への説明(自治会連合会、まちづくり組織、子ども会等:17団体) ・広報紙「つなぐ」(制度説明版)の配付 ・オリオンスクエア大型ビジョン等での周知用DVD放映 ・のぼり旗の掲出(釜川沿い、各学校 等) ・「宮っこだより」への掲載 ・広報「うつのみや(9月号)」等への掲載 ・各種イベントでのパネル掲示
5	一条中学校の移転改築事業の推進 (学校管理課) (教育企画課) (学校教育課) (教育センター)	●移転改築に係る計画策定及び設計実施 ⇒基本計画の策定及び設計の実施 6 月 ・一条中学校改築基本計画の策定 7 月 ・通学区域審議会の開催 →一条中学校通学区域の変更について諮問 8 月 ・通学区域審議会の開催 →移転後一条中学校通学区域についての答申 9 月 ・基本設計業者の決定 ・教育委員会の開催 →移転後一条中学校通学区域の決定

		●関係機関等との調整 ⇒栃木県教育委員会や地域との連携、調整 4月 ・宇都宮工業高校跡地活用に関する県市合同地域説明会開催（西地区） 5月 ・高等特別支援学校整備に係る住民説明会開催（西原地区） 7月 ・一条中学校移転改築に関する地区懇談会の開催 （基本計画と一条中学校通学区域の見直し） ・隣接設置に係る県・市打合せ会開催 9月 第1回宇都宮工業高校旧敷地活用県市連絡会の開催
--	--	--

Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために

No	項 目 ○進行管理対象内容 （所管課）	●平成24年度の主な事業内容 ⇒平成24年度事業内容の達成のための取組 （10月末現在）
6	地球温暖化対策の推進（低炭素都市づくりの推進） （環境政策課）	●地球温暖化対策地域推進計画の推進 （地球温暖化対策地方公共団体実行計画の策定準備） ⇒国の動向（エネルギー政策等）を踏まえた推進方針の検討 5月 低炭素都市推進協議会（現「環境未来都市」構想推進協議会）総会への参加 8月 「環境未来都市」構想推進協議会の部会への参加 ●再生可能エネルギーの利活用の推進 ⇒小水力発電システム導入可能性調査の実施 7月 「導入可能性調査」業務委託開始 10月 調査対象事業者の公募 ●EV・PHVの普及促進 ⇒EV等活用モデル事業の検討 4月 県との意見交換（「とちぎEV・PHVタウン構想」について） 5月 急速充電器の仕様の統一を目的とする「CHAdeMO協議会」への参画 7月 自動車メーカーとの意見交換（EVの現状など） 10月 県との意見交換（「とちぎEV・PHVタウン構想」について） ●節電対策 ⇒節電・省エネの実践に関する情報の発信 6月 自治会回覧による情報の発信 7月～ホームページ・広報紙による情報の発信、 市有施設における節電行動計画の公表と実践 【目標】（H22同期比） 電力削減率 ▲20%以上 10月 取組期間の結果の公表 【結果】（H22同期比） 7月：▲30.6% 8月：▲25.6% 9月：▲24.6% ●住宅用太陽光発電システム・高効率給湯器の設置費補助 ⇒事前予約制度を活用した補助事業の実施 5月 申請の予約受付開始 9月 「太陽光」「給湯器」とともに補助予定件数に到達 （太陽光 1,200件、給湯器 1,000件）
7	効果的・効率的なごみ処理体制の構築（廃棄物施設課）（廃棄物対策課） （ごみ減量課）	●中間処理施設の整備推進 ⇒一般廃棄物処理施設基本構想の策定 4月～ 施設概要、整備スケジュール等の検討 ⇒循環型社会形成推進地域計画の策定 ●最終処分場の調査・検討 ⇒一般廃棄物処理施設基本構想の策定 4月～ 施設概要、整備スケジュール等の検討 ⇒庁内検討組織の設置

8	住宅施策の推進 (住宅課) (建築指導課)	●総合的な住宅施策の検討 ⇒住生活基本計画の改定 8月 第1回住生活基本計画策定懇談会開催 市民アンケート調査・事業者ヒアリング実施 10月 第2回住生活基本計画策定懇談会開催
		●住宅改修の推進 ⇒住宅改修補助制度及び木造住宅耐震改修補助制度の利用促進 4月～ 補助制度受付開始 市民、事業者、関係団体に対する制度PR ・住宅改修 212件 ・木造住宅耐震改修 13件 ・木造住宅耐震建替 51件

IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために

No	項 目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成24年度の主な事業内容 ⇒平成24年度事業内容の達成のための取組 (10月末現在)
9	持続可能な産業の推進 (産業政策課) (商工振興課) (農業振興課)	●うつのみや産業振興ビジョンの事業化推進 ⇒各産業分野を代表した経営者等で構成する協議会等においてビジョンの実現に向けた施策事業を検討 5月～ 関係団体等へのビジョンの周知 6月 うつのみや産業振興協議会の設置・開催 10月 第2回うつのみや産業振興協議会の開催 ●雇用支援対策の推進 ⇒雇用助成、緊急雇用対応事業、就職困難者の就労支援事業の実施 4月～就職困難者雇用奨励制度、立地企業等雇用奨励制度の実施 震災等緊急雇用対応事業の実施(161事業) 7月～就職困難者の就労支援等に係る庁内・外連携の検討 9月～資格取得講座の実施 ●農畜産物のブランド力の向上 ⇒6次産業化による農産物の高付加価値化 4月 ・アグリビジネス創出促進事業プロジェクトの募集及び相談会の実施 5月 ・プロジェクトの審査及び採択(採択プロジェクト3件) 6月 ・アドバイザー・コーディネーターによる採択プロジェクトの巡回指導 7月～・既存プロジェクトの経過ヒアリングの実施 8月 ・飲食店(銀座)における農産物加工品のPR 10月 ・プロジェクト商品の試食販売会の実施 (オリオン通りサンセットマルシェ) ・第1回研究会及び会員交流会の実施 ⇒宇都宮牛復興プロジェクト 4月 ・宇都宮牛飼養管理技術(定期血液検査の開始) 6月 ・宇都宮牛 ビタミン給与に関する講演会開催 7月 ・宇都宮牛研究会の開催(東京芝浦市場視察) 9月 ・宇都宮牛 ビタミン給与に関する講演会開催 ・宇都宮牛研究会の開催(東京芝浦市場視察)

10	戦略的な観光セールスの推進 (観光交流課) (農業振興課)	●各種観光資源の有効活用と情報発信の充実・強化 ⇒熱気球大会活用事業の充実 4月・首都圏バスの車外広告によるPR 6月～とちぎ熱気球選手権実行委員会との協議 ・渋滞対策検討 →会場内駐車場の増設及び臨時バス運行の実施 ・PR強化 →市農林業祭（11月）における熱気球体験搭乗の実施 ・イベント内容協議 ⇒道の駅（ろまんちっく村）推進事業 4月～・道の駅に向けたろまんちっく村園内外整備着手 ・新たな魅力向上策の検討 ・「栃木県道の駅連絡協議会」・「関東『道の駅』連絡会」加入 5月～・関係機関への各種申請手続き 8月～・園内外案内板等の設置（改修）工事 ・物販機能の集約化など、リニューアルの実施 9月・道の駅として供用開始（オープニングセレモニー及びイベントの開催） ⇒宇都宮「食の街道」づくり推進事業 4月・「首都圏消費者対象日帰り収穫体験バスツアー」の実施 ・観光PRと連携したイベントへの農産物提供 5月・「カクテルカーニバル」でのパンフレット配布によるPR活動の実施 5月～・「でかけてみよう！宇都宮キャンペーン」との連携によるPRの実施 6月・1日だけの餃子祭りでの農産物の試食販売によるPR活動の実施 7月・東京栃木県人会総会への農商工連携商品の提供によるPRの実施 ・とちまるショップイベントコーナーでのパンフレット配布及び農産物提供によるPR活動の実施 8月「夏の食まつり（県主催）」にて構成団体の出展によるPRの実施 9月・「カクテルナイト」でのパンフレット配布によるPR活動の実施 ・フリーペーパー「道の駅」を活用した「食の街道」情報発信の実施 10月・ラジオを活用した「食の街道」情報発信 ・「食育フェア」「食と農ふれあいフェア」「とちまるショップ」にてパンフレット配布や農産物等の試食販売によるPR活動の実施 ⇒（仮称）宇都宮市観光振興プランの策定 5月 公募委員の募集，決定 7月 策定懇談会の開催 8月～・関係団体，施設等ヒアリング実施 10月・第2回策定懇談会の開催
----	--	--

V 都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために

No	項 目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成24年度の主な事業内容 ⇒平成24年度事業内容の達成のための取組 (10月末現在)
11	都心部活性化の推進及び回遊性の向上	
	中心市街地活性化の推進 (地域政策室) (交通政策課) (生活安心課) (商工振興課) (土木管理課) (道路維持課)	●中心市街地活性化基本計画の着実な推進 ⇒ 活性化事業の円滑かつ効果的な推進等に向けた関係者間の協議調整 5月 宇都宮まちづくり推進機構(中心市街地整備推進機構)総会の開催 7月 中心市街地活性化協議会の開催 9月 秋の街なか等のイベントの統一広報 (広報紙9月号に折込のうえ全戸配付) ●オリオン通りにおける魅力ある空間創出 ⇒ 商店街によるベンチ・駐輪ラック設置に対する支援、注意喚起路面表示の設置 4月 宇都宮市魅力ある商店街等支援事業補助内容の拡充(ベンチ、駐輪ラック設置) 6月～ 注意喚起路面表示設置等に向けた関係団体との協議調整 10月 注意喚起路面表示設置完了 自転車安全走行に係る街頭活動の実施 ●WELCOMEクリテリウムの開催 ⇒「自転車のまち」「おもてなしのまち」宇都宮のより一層の周知・PRや、さらなる賑わいの創出に向けた事業内容の充実 4月～ 関係団体等との協議調整 6月 WELCOMEクリテリウム実行委員会の設立 7月 第1回作業部会の開催 8月 第2回作業部会の開催 第2回実行委員会の開催 10月 WELCOMEクリテリウムの開催 ・フリーペーパーの発行部数 35,000部 ・ブリッツェンミュージアム 来場者数 1,800人
	宇都宮駅東口地区整備事業 (地域政策室)	●実現性の高い事業化方策の検討 ⇒民間事業者の事業参画意向把握 7月～民間事業者へのアンケート・ヒアリングの実施 参画意向(事業内容・条件等)の把握等 ⇒中核的施設の事業化可能性検討 7月～導入機能・施設構成・規模の検討と利用ニーズの把握等 (広域交流施設における他市施設の稼働状況等の把握、施設運営者及び利用者等へのヒアリング及びアンケートの実施)
	小幡清住土地区画整理事業の推進 (西部区画整理事業課)	●事業認可に向けた事業の推進 ⇒・都市計画道路の都市計画変更 ・事業に対する権利者理解の促進 ・用地先行買収 4月～ 都市計画道路の都市計画変更手続き 5月～ 用地買収に関する交渉・関係機関協議 8月 都市計画道路の都市計画変更決定

12	地域拠点整備の推進 岡本駅周辺地区整備事業 (北部区画整理事業課) (地域政策室) (交通政策課) (土木管理課) (都市計画課)	●岡本駅周辺地区整備に向けた適切な事業の展開 ⇒岡本駅関連施設基本設計・実施設計 (東西自由通路, 駅舎橋上化) ⇒東口・西口広場等詳細設計 (東口広場, 西口広場, 西口駐輪場) 4月～ 岡本駅関連施設基本設計の実施 10月 岡本駅関連施設基本設計の完了
13	公共交通ネットワークの充実 (交通政策課)	●新交通システム（LRT等）導入の推進 ⇒市民理解の促進 4月～・「公共交通ネットワークの構築と東西基幹公共交通」に関する市民説明の実施に向けた準備・調整 6月～8月 ・市民説明に係る各種取組の実施 パンフレットの全戸配布（6/9） オープンハウスの開催（6/11～8/24） 開催会場：地区市民センター等 開催日数：14会場延べ49日間 来場者数：2,463名 市民フォーラムの開催（6/28～8/25） 開催会場：地区市民センター等 開催回数：14回 来場者数：1,375名 ⇒事業の着実な実現に向けた検討 6月～・「東部地域交通円滑化方策調査業務委託」及び「新交通システム事業運営に関する調査業務委託」の実施 ●地域内交通の確保 ⇒導入に向けた地域への取組支援 ⇒上河内地域における公共交通の再構築 4月 「富屋地域内交通推進協議会」設立 6月～住民説明会及びアンケート調査の実施（上河内） 「横川地区地域内交通運営委員会」設立 地域公共交通会議開催（富屋試験運行, 国本・篠井本格運行について） 10月 「くにもとふれあい号」本格運行移行 「雀宮地区地域内交通運営委員会」設立 「上河内地域公共交通特別委員会」設立 「篠井はるな号」本格運行移行準備（11月移行） 「富屋地区」試験運行開始準備（11月運行開始） ●バス路線の充実（バス路線新設社会実験の実施） ⇒「中心市街地南循環線」「平松本町線」における社会実験の実施に向けた関係機関等との協議調整 4月～バス事業者との協議調整 5月～ユニオン通り商店街, 交通管理者との協議調整 7月 運行計画の確定, 運行業務契約準備等 8月 運行事業者の選定 9月 地域代表者への説明 10月 地域公共交通会議の開催 道路運送法許可申請

14	「自転車のまち宇都宮」の推進（自転車利用・活用の促進） （交通政策課） （地域政策室） （道路維持課） （スポーツ振興課）	●自転車走行空間の整備 ⇒道路状況に応じた自転車走行空間の整備 6月～競輪場通り（市道21号線）の整備に係る県警との協議及び現地調査 7月 いちょう通り（市道4号線）自転車走行空間整備完了 8月 いちょう通り（市道4号線）走行実験に関する関係機関との協議調整 10月 オリオン通りにおける注意喚起路面表示の設置 自転車安全走行に係る街頭活動 自転車専用通行帯の交差点部における走行実験に関する関係機関との協議調整（国道4号線と競輪場通り（市道21号線）の交差点部） ●バス停付近への駐輪場整備 ⇒整備箇所・手法の選定に向けた現地調査，協議調整等 4月～整備候補箇所の現地調査 整備箇所の選定，手法の検討 ●短時間駐輪スポットの整備 ⇒補助制度の拡充と関係機関との協議調整等 4月 中心市街地商店街に対する補助制度の拡充（駐輪ラックの設置を「宇都宮市魅力ある商店街等支援事業補助金」の対象事業に追加） ●スポーツ振興を通じた自転車利用の促進 ⇒ジャパンカップサイクルロードレースの充実 4月 第1回実行委員会の開催（大会要項の決定） 5月 安全対策に関する警察協議（県警，宇都宮中央署） 6月 スタッフの募集（中心市街地活性化委員会） 8月 ジャパンカップ記者発表会開催 10月 警察・消防協議（県警，宇都宮中央署，中央消防署） ジャパンカップ開催 <観客動員数> 「クリテリウム」約38,000人 「サイクルロードレース」約78,000人 ⇒ジャパンカップと連携した自転車のまちのPR ・WELCOMECリテリウムの開催 4月～関係団体等との協議調整 6月 WELCOMECリテリウム実行委員会の設置 7月 第1回作業部会の開催 8月 第2回作業部会の開催 第2回実行委員会の開催 10月 WELCOMECリテリウムの開催 ・バイコロジースンポジウムの開催 4月～自転車普及協会，関係機関等と協議調整 7月 バイコロジースンポジウム実行委員会の設置，開催 9月 第2回実行委員会の開催 10月 バイコロジースンポジウムの開催 有識者によるシンポジウムの他，ジャパンカップのパネル展示，自転車ナビ体験サイクリング等を実施
----	--	---

VI 持続的発展が可能な都市の自治基盤を確立するために

No	項 目 ○進行管理対象内容 (所管課)	●平成24年度の主な事業内容 ⇒平成24年度事業内容の達成のための取組 (10月末現在)
15	宇都宮ブランドの確立 (政策審議室) (広報広聴課) (観光交流課)	●宇都宮ブランド推進協議会の運営 ⇒宇都宮ブランド推進協議会の開催(7月, 9月) ⇒本市の魅力の「認知度」「信頼度」アップに向けた取組実施及び情報発信 ・公式ホームページ宮カフェの運営 ・各種イベントやアンテナショップ宮カフェと連携したPR活動(随時) ・首都圏でのシティセールス(随時) ・ミヤリーを活用した情報発信(随時) ・企業等との連携事業の展開(随時) ・「愉快の日」の推進 →愉快市民: 2, 319人(対前年度末比 474増) →愉快SHOP: 77店舗(対前年度末比 39増) ・市民ボランティア活動への支援(随時) ・企業や団体などの愉快マークの活用推進 →207団体が作成(対前年度末比 64増) ●アンテナショップ「宮カフェ」の運営支援 ⇒4月～ 経営会議(商工会議所, テナント, 市)において運営に関する協議実施 ●ラジオを活用した情報発信 ⇒4月～ FM 栃木「愉快的ラジオ」(毎週金曜日)を放送 ・ブランド戦略の取組やイベント情報, 行政情報等を発信
16	第5次宇都宮市総合計画改定基本計画(後期基本計画)の策定 (政策審議室)	●施策体系の見直し, 重点的に展開する取組の検討 ⇒ 4月～ 社会経済の見通し(人口・経済等) 分野別計画(施策体系, 指標, 主要事業等) 行政評価結果の公表 戦略プロジェクト ●計画改定における市民意見の反映 ⇒ 9月～ 策定懇談会の開催 ・分野別計画(施策体系, 指標, 構成事業等)の意見聴取
17	地区行政の推進 (自治振興課) (みんなでまちづくり課)	●市民サービスの更なる充実を図るための地域行政機関の機能強化 ⇒地域行政機関における取扱業務の調整 4月～ ・取扱業務についての全庁的検討 5月 ・庁内における説明会の開催 6月～ ・次年度の見直しに向けた関係課との協議 ⇒地域振興機能の拡充に向けた取組 4月～ ・機能拡充に向けた庁内検討 6月 ・部担当制の導入 ⇒雀宮地区市民センターのバリアフリー化 4月～ ・地域団体への説明会の実施 ⇒河内地域自治センターの整備 8月～ ・地元との意見交換

	●地域コミュニティの増進と地域が一体となったまちづくりの推進 4月～・自治会への加入促進策の創出・展開 ・地域まちづくり計画に係る支援（策定マニュアル作成・配布，策定に向けた勉強会の開催，具現化に向けた調整など） ・地域活動団体等の活動支援と連携強化（協働の地域づくり支援事業補助金を活用した地域活動の支援，まちづくりセンターによる多様な主体との連携の支援など） 5月 ・【東地域】地域まちづくり計画策定開始 （検討組織の設置，住民アンケートの実施・集計，地域広報誌の発行，ワークショップの開催） 7月 ・【雀宮地域】地域まちづくり計画策定開始 （検討組織の設置，策定メンバーの公募，地域広報誌の発行，ワークショップの開催） 8月 ・地域まちづくりの活性化を図るために，市内地域の先進的な地域まちづくり活動の事例研修会を開催（地域内の歴史・文化を生かしたまちづくり【国本】，みんなが心をつなげることができるイベント【西】：2地域） ・まちづくりセンターの支援による自治会と宇都宮大学の連携による自治会イベントの開催【姿川】 10月～・宇都宮市自治会連合会と連携した加入促進強化月間の取組みを実施（10・11月）
--	--